

古典四重奏団によるレクチャー付きコンサート

音楽が見える! in 新百合ヶ丘

楽譜が読めなくても音楽が見える! 生演奏付きでとてもわかりやすい
古典Qレクチャー付きコンサートにどうぞ来場ください。

第15回
公演



Quartetto Classico

写真/藤本史昭

古典四重奏団

2012年6月23日(土)

16:00開演(15:30開場)

昭和音楽大学ユリホール

■入場料/全席自由席

一般 2,500円 ペア券 4,500円

学生 1,500円

古典倶楽部会員割引有り(詳細裏面参照)

終演後「第15回記念パーティ開催」

(詳細裏面参照)

■チケット取り扱い

横浜楽器百合店 044-966-5121

スガミ楽器町田店 042-722-3458

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

■お問い合わせ 弦楽四重奏を楽しむ会 担当:向山

TEL/FAX 044-955-0206

主催:弦楽四重奏を楽しむ会

あさみどりのコンサート実行委員会

《近代フランス~ふたつの情熱》

フォーレ 弦楽四重奏曲ホ短調

ドビュッシー 弦楽四重奏曲ト短調

演奏 古典四重奏団 QUARTETTO CLASSICO
 川原千真 [第1ヴァイオリン] KAWAHARA Chima
 花崎淳生 [第2ヴァイオリン] HANAZAKI Atsumi
 三輪真樹 [ヴィオラ] MIWA Maki
 田崎瑞博 [チェロ] TASAKI Mizuhiro
 レクチャーの構成とお話 田崎瑞博



古典四重奏団によるレクチャー付きコンサート

『音楽が見える! in 新百合ヶ丘』

音楽はむずかしい、ことにクアルテットなんて…と置いていらっやいませんか? たしかに聴いてすぐに「なるほど、納得」とはいかないかもしれませんが。しかし古典四重奏団のレクチャーなら大丈夫、生演奏を聴きながらの解説ですから楽譜など読めなくても充分にお楽しみいただけます。各回ともに前半は実演を伴いながらのレクチャー、後半は迫力満点の演奏をお聴き頂きます。これならあなたにも『音楽が見える!』

〈第15回公演〉2012年6月23日(土)16:00開演(15:30開場) 昭和音楽大学ユリホール

『近代フランス～ふたつの情熱』

近代フランス音楽を彩るフォーレとドビュッシー。共に絵画や文学との深い結びつきがあり、また独創的なハーモニーを持っています。彼らはどのようにして表現手段を手に入れ、何を語ろうとしたのでしょうか。さあ、作曲家のレシピを覗いてみましょう。

プロフィール〈古典四重奏団 QUARTETTO CLASSICO〉

86年東京芸術大学及び同大学院卒業生により結成。レパートリーは80数曲にのぼり、そのすべてを暗譜で演奏。研ぎ澄まされた集中力と温かく透明なハーモニーを持ち、作品へのアプローチは極めて独創的である。全員がピリオド楽器の演奏もするが、古典四重奏団では通常のモダン楽器を使用。

現在4つのレギュラーコンサートを継続中。02年に開始されたSQWシリーズ(共催/トリトン・アーツ・ネットワーク及び第一生命ホール)ではこれまでに延べ67曲を演奏、04年のモーツァルトでは「文化庁芸術祭大賞」を、07年のショスタコーヴィチでは「文化庁芸術祭優秀賞」を受賞する。「音楽が見える! in 新百合ヶ丘」(レクチャー付きコンサート・主催/弦楽四重奏を楽しむ会)、「ハイドンの部屋」(ハイドン全曲演奏会・主催/松明堂音楽ホール)のほか、「ムズカシイはおもしろい!」(レクチャー付き/東京文化会館小ホール)。

96年、ニューヨークの鬼オスティーヴ・ライヒと日本人として初めて「ディファレント・トレインズ」を共演(水戸芸術館主催)、97年度「村松賞」受賞、99年ダンスカンパニー ノマド〜sとの共演でギリシア公演(国際交流基金助成)、05年ドイツ公演(招聘元/パッサ・アルヒーフ・ライプツィヒ)。

これまでに、ベートーヴェン後期(全4枚)、バッハ「フーガの技法」、シューベルト「死と乙女」、モーツァルト「ハイドンセット」(全3枚)、バルトーク全6曲(2枚組プラス解説CD)リリース。

古典四重奏団HP <http://www.gregorio.jp/qc/>

「古典倶楽部」は古典四重奏団のファンクラブです。

会費は2012年12月まで1,000円、チケットの割引などの特典があります。

詳細・お申し込みは、古典四重奏団HPにてご案内しております。古典四重奏団HP <http://www.gregorio.jp/qc/>

【本公演の古典倶楽部会員割引】

(販売は古典四重奏団HP・弦楽四重奏を楽しむ会事務局のみ/チケットのご購入前に入会が必要です。)

- 一般/2,200円
- ベア券/4,000円
- 学生/1,200円

【パーティ詳細】

15回公演を記念してパーティを開催します。参加希望の方は弦楽四重奏を楽しむ会事務局向山まで事前にお申し込みください。(先着50名様)

- 会場 イル・カンビエッコ(昭和音楽大学校内)
- 料金 2,500円



川原千真

【第1ヴァイオリン】KAWAHARA Chima

東京芸術大学及び大学院修了。海野義雄、田中千香士、ガンバを平尾雅子に師事。読売新人演奏会出演。芸大オーケストラと共演。アンサンブル「音楽三昧」より7枚のCDをリリース。02年アメリカ公演(国際交流基金助成)、第7回「サライ大賞」受賞。アンサンブル(BWV2001)メンバー。09年バロックヴァイオリンによるパッサ無伴奏全曲のCDリリース、「レコード芸術」特選盤。



花崎淳生

【第2ヴァイオリン】HANAZAKI Atsumi

東京芸術大学及び大学院修了。井上武雄、日高毅、J.W.ヤーンに師事。84年、北京・上海などで公演(招聘/中華人民共和国)、85年カーネギーホールにて公演。86~87年ドイツ・カールスルーエに留学。「エルデーティ弦楽四重奏団」メンバー。01,03年ドイツ公演。CD3枚リリース。アンサンブル(BWV2001)メンバー。



三輪真樹

【ヴィオラ】MIWA Maki

東京芸術大学卒。海野義雄、原田幸一郎、C.マッキントッシュに師事。87年サルツブルク、92年ルヴェーのトロンハイムの各講習会に参加。バロックヴァイオリン奏者としても活躍。モダンヴァイオリンとヴィオラでのリサイタル開催。「コレギウム・アルジェントム」、アンサンブル(BWV2001)メンバー。



田崎瑞博

【チェロ】TASAKI Mizuhiro

東京芸術大学卒。桑田晶、山岡耕祥、免東龍夫、外山滋に師事。「音楽三昧」ではヴィオラと編曲。「タブラトゥーラ」ではフィデルとガンバ、アンサンブル(BWV2001)では企画・制作とバロック・チェロを担当。合計で20数枚のCDをリリース。第7回「サライ大賞」受賞。北米・欧州・エジプト・インドなどで公演。

昭和音楽大学 ユリホール(南校舎 5F)

交通: 小田急線新百合ヶ丘駅 南口より徒歩4分

主催: 弦楽四重奏を楽しむ会
あさおみどりのコンサート実行委員会

TEL: 044-955-0206

※駐車場はありません。お車のご来場はご遠慮ください。

第15回公演
6月23日(土)

